

目次

プロローグ	P 1-5	■ 環境への取り組み	
ごあいさつ	P 6-7	環境統括管理者インタビュー	P 58-61
目次	P 8	環境活動のビジョン	P 62
連結財務ハイライト	P 9	環境経営の推進体制	P 63
事業活動の概要	P 10-11	第五次環境取り組みプラン	P 64-65
トップインタビュー	P 12-17	低炭素社会の構築	P 66-67
特 集		循環型社会の構築	P 68
■ 豊田自動織機の3Eの技術と商品	P 18-21	環境リスク低減と自然共生社会の構築	P 69
■ グローバルな展開をめざすTMHGのバリューチェーン強化の取り組み	P 22-24	環境マネジメント	P 70-71
		環境負荷フローと環境会計	P 72
■ 事業の取り組み		■ 財務セクション・企業情報	
産業車両	P 26-31	財務セクション	P 74-82
自動車	P 32-36	11年間の連結財務サマリー	P 74-75
車両	P 32-33	連結貸借対照表	P 76-77
エンジン	P 33	連結損益計算書	P 78
カーエアコン用コンプレッサー	P 34-35	連結包括利益計算書	P 79
カーエレクトロニクス	P 36	連結株主資本等変動計算書	P 80-81
物 流	P 37-38	連結キャッシュ・フロー計算書	P 82
繊維機械	P 39-40	企業情報	P 83-87
		取締役、監査役および執行役員	P 83
■ 企業の社会的責任		主な連結子会社	P 84-85
企業理念(豊田綱領、基本理念、CSR方針)	P 42	主な生産拠点	P 86
コーポレート・ガバナンス	P 43-49	投資家情報	P 87
お客様との関わり	P 50		
従業員との関わり	P 51-52		
取引先との関わり	P 53		
株主・投資家との関わり	P 54		
地域社会との関わり	P 55-56		

将来見通しに関する記述についての注意

本レポートには、リスクや不確実性を伴う予測や将来に関する記述が含まれています。これらは「見通し」、「見込み」、「予想」、「予測」、「計画」などの表現を使って記載されています。予測や将来に関する記述とは、当社(連結子会社を含む)の今後の計画、見込み、戦略、将来における当社の業績に関する現在の見通しや予想に基づいています。これらの予測や将来に関する記述は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の仮定および判断に基づいており、将来の業績を保証するものではありません。また、当社や当社グループは、新たに入手した情報や今後起こりうる事象を元に、これらの将来に関する記述を公的に更新したり改訂する義務を負いません。従って、これらの予測や将来に関する記述のみに全面的に依拠することは控えてくださいますよう、お願いいたします。また、実際の業績は、さまざまなリスクや不確実性により、本レポートに記載している予測や将来に関する記述と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性には、以下のようなものが含まれますが、これらに限定されるものではありません。(1) 特定の販売先への依存度、(2) 商品開発力、(3) 知的財産権、(4) 商品の欠陥、(5) 価格競争、(6) 原材料、部品供給元への依存、(7) 環境規制、(8) 他社との提携の成否、(9) 為替レートの変動、(10) 株価の変動、(11) 災害や停電等による影響、(12) 国際的な活動に潜在するリスク、(13) 退職給付債務